

		昭 二〇 一 二二		年	略	略	略
				月			
		八 一五		日	略	略	略
				略			
		九 二		軍令陸甲第十三号により第十七方面軍司令部編成完結（京城）			
				大東亜防役戦務に従事			
		一 三 八		内地帰還のため釜山港出帆			
				博多港上陸			
		一〇		復員			

独立混成第四〇連隊		年月日	略歴
昭一九六二八	七一九	光州発	独立混成第四〇連隊光州において動員完結
		同日麗水着	
	八一九	移駐のため麗水出發	
	八二一	京城着	
		同日より水登浦付近の警備	
二〇	八一五	停戦	
	九二	終戦	
	一〇一一	内地帰還のため仁川港出帆	
	一〇一四	佐世保港上陸	
	一〇二二	復員完結	

第十二工兵司令部

略 歴

年 月 日	略 歴
昭 二〇 四 一〇	軍令陸甲第六〇号に依り第十二工兵司令部編成下令
四 二八	編成完結（朝鮮龍山）
五 七	龍山出発
八 八	麗水着
一〇 一〇	麗水港出帆
一一 二一	濟州島上陸
	爾後濟州島軍司令官の指揮下に入り同軍隷下部隊の築城作業の指導及援助に任ず
六 二四	濟州島出帆
二 二五	木浦上陸
二 二七	京城龍山帰着
八 一五	停 戦
八 三一	現地復帰
	同日京城師管区工兵補充隊に転属

		独立工兵第一二五大隊	
		略歴	
年月日	略	略	歴
昭二〇六一〇	独立工兵第一二五大隊朝鮮京城において動員完結		
八一五	同日より同地付近の警備		
八一五	停戦		
八三一	現地復帰		
八三一	京城師管区工兵補充隊に転属		

電信第四連隊

略歴

年月日	略歴
昭 一六 七 八	軍令により動員下令
七 二五	編成 動員完結（青森）
八 一一	屯営出発
八 一六	大阪港出帆
八 一七	釜山港上陸
八 二六	鮮満国境通過
八 二七	東安省密山県鶏西着
九 一	東安省密山県鶏西は東安省鶏寧県鶏寧と改称す
一七 一 一三	東安省鶏寧出発
一 一五	奉天省瀋陽県蘇家屯着
	同日より外国鎮成に従事
一八 一 二七	移駐のため蘇家屯出発
一 二 九	林口県境通過同日東満省林口県林口着 同日より同地に在りて外国鎮成に従事

二〇	四三	部隊転用のため林口出発
五	一	鮮満国境通過
五	三	忠清南道太田 ^{大田} 着
五	二三	軍令陸甲第八十四号により編成改正下令
八	一五	停戦
九	二	終戦
一一	一〇	博多港上陸
一一	一〇	復員完結

独立自動車第六五大隊

略歴

年月日	略歴
昭一六 七一六	軍令により独立自動車第六五大隊臨時下令
八 二	編成完結（牡丹江省牡丹江）
二〇 七 五	同日より同地付近の警備並に軍需品の輸送業務に従事
七 六	大遼命第一三五〇号により牡丹江出発
七 八	鮮満国境（図們）通過
七 八	朝鮮全羅北道井邑到着
八 一 五	同日より築城資材の輸送及同地付近の警備
八 二 二	停戦
八 二 三	部隊移駐のため井邑出発
九 二	京城着
九 九	終戦
九 一 一	京城出発
九 一 一	忠清北道黄洞到着
一〇 一 一	邦人引揚輸送のため黄洞出発

			二 一	一 一	二 一
			四	四	三 二
			同日復員完結	博多港上陸	釜山港出帆
					同日釜山着
					太田出發
					太田着

独立自動車第八十二大隊

略歴

年月日	略歴
昭一八 七 一五	軍令陸甲第六十九号に依り独立自動車第八十二大隊編成下令
八 三 一	編成完結（黒河省授揮泉山神府）
一九 八 二六	同日より山神府付近の国境警備並に輸送業務に従事 移駐のため山神府出発
八 二 七	興安北省齊々哈爾着 同日より同地付近の警備
二〇 七 二〇	大陸命第一三五〇号により部隊転用のため齊々哈爾出発
七 二 二	鮮満国境（安東）通過
七 二 四	全羅北道全州着
八 一 五	同日より同地付近に在りて輸送業務に従事
九 二	停戦
一一 五	博多上陸
一一 五	復員完結

独立輜重兵第六十三中隊

略 歴

年 月 日	略 歴
昭 一六 七 一六	軍令により編成下令
八	編成完結（熊本）
八 二二	熊本出發
八 二三	門司港出帆
八 二七	大連上陸
八 二八	大連出發同日関東州界通過
八 三〇	浜江省珠河県珠河到着
一〇 一七	同日より同地付近の警備
一〇 一九	東安省密山県斐徳着
一九 七 六	同地付近の警備並に輸送業務に従事 移駐のため斐徳出發
七 七	密山県興凱着 同地付近の警備

						二〇
						五一七
						鮮満国境（図們）通過
						朝鮮忠清南道大田着
						同日より同地に在りて輸送業務に従事
						停戦
						終戦
						博多上陸
						復員完結
						九三〇
						九三〇
						九二二
						八一五
						五二一
						五一九
						五一七

独立輜重兵第七十四中隊		年月日	略	略	略
昭一六	七	一八	軍令により独立輜重兵第七十四中隊編成下令		
	七	二九	兵第七十四中隊編成下令		
	八	二二	編成完結（久留米）		
	八	二三	屯営出発		
	八	二五	門司港出帆		
	八	二八	釜山上陸		
	八	二九	鮮満国境（新義州）通過		
	八	二九	同日より関東軍司令官の隷下に入る。		
	八	二九	奉天到着		
	九	五	奉天出発		
	九	八	東安省鶏寧（旧羅西）着		
	一〇	二	第一野戦輸送司令官の隷下に入る。		
	一〇	二	東安省密山泉平陽に移駐		
	一〇	二	東安省鶏寧泉平陽と改称す。		

一八	八	二〇	爾後平陽付近の国境警備並に軍需品の輸送業務に従事す。 移駐のため平陽出発
一〇	一	一	同日牡丹江省穆稜県梨樹鎮に移駐 東滿総省穆稜県梨樹鎮と改称す。
二〇	七	九	爾後梨樹鎮付近の警備並に軍需品の輸送業務に従事
七	一	〇	朝鮮大邱府移駐のため梨樹鎮出発 鮮満国境通過
七	一	二	慶尙北道大邱府着
八	一	五	停戦
九	二	二	終戦
一〇	一	一	内地帰還のため釜山港出帆
一〇	三	三	仙崎上陸 同日復員完結

第四十六兵站地区隊本部

略 歴

年月日	略 歴
昭 一六 七	軍令により第四十六兵站地区隊本部編成下令
一六 七 三〇	編成完結（富山）
八 二二	屯営出発
八 二五	宇品港出帆
八 二九	大連上陸
八 三一	同日関東軍司令官の隷下に入る。
九 二	関東州界通過 浜江省安達着 同地付近の警備
一〇 一三	安達出発
一〇 一五	佳木斯着、同地付近の警備
一〇 二七	佳木斯出発
一〇 二八	東安省虎林着 同日より同地付近の警備

一九七九	移駐のため虎林出發
七九	東滿總省東安着
二〇五八	同日より東安付近の警備
五二〇	移駐のため東安出發
五二〇	鮮満国境（図們）通過
五二二	朝鮮忠清南道大田着
八一五	同日より大田付近の防衛
九二	停戦
一〇一七	内地帰還のため仁川港出發
一〇二〇	佐世保上陸
一〇三〇	復員完結

第六十四兵站病院

略歴

年月日	略歴
昭一六 七 一七	軍令陸甲第三十四号に依り第六十四兵站病院編成下令
八 四	編成果結（東京）
八一八	屯営出發
八二〇	大阪港出帆
八二五	朝鮮馬山上陸
八二八	鮮満国境（図們）通過
八二九	牡丹江省東寧県城子溝出發
一一二五	移駐のため城子溝出發
一一二七	吉林省孟家屯着
一七一 一 一三	移駐のため孟家屯着
一一五	錦州省興城着
一九一 一 三〇	移駐のため興城出發
二 一 一	奉天着
二〇 五 一一	移駐のため奉天出發

五 一 二	鮮 滿 國 境 （ 安 東 ） 通 過
五 一 四	朝 鮮 光 州 着
六 三 〇	移 駐 の た め 光 州 発
七 一	木 浦 着
七 三	木 浦 港 出 帆
七 八	濟 州 島 上 陸
八 一 五	停 戦
九 二	終 戦
一 一 四	佐 世 保 港 上 陸
一 一 四	復 員 完 結

第十六軍馬防疫廠		年月日	略	略	略
昭一六	七三〇	編成完結（京都）			
	八二一	京都出發			
	八二三	宇品港出帆			
	八二七	大連港上陸			
	八三〇	閩東州界通過			
	九三	東安省鶏寧県平陽鎮着			
	九二三	同日より同地付近の警備			
		平陽鎮出發			
		同日鶏寧着			
		爾後同地付近の警備並に軍馬防疫業務に従事			
	二〇	部隊移駐のため鶏寧出發			
	二二	海拉爾着			
	二二五	同日より同地国境警備			

歩兵第二五九連隊

略 歴

年 月 日	略 歴
昭 一 九 一 二	昭和十九年十二月二十日歩兵第二五九連隊東滿總省東寧県老黒山に於て編成完結
二 〇 五 二	同日より同地付近の警備
二 〇 五 三	転進のため老黒山出發
二 〇 五 三	鮮滿国境(図們)通過
二 〇 五 六	釜山着
二 〇 八 一 五	同日より同地警備
二 〇 八 一 五	停戦
二 〇 九 二	終戦
二 〇 一 一 九	内地帰還のため仁川港出帆
二 〇 一 二 二	佐世保港上陸
二 〇 一 二 五	復員完結

歩兵第二六〇連隊

略歴

年月日	略	歴
昭 一九一三二〇	軍令陸甲第一五九号により臨時編成下令	
一 一二二〇	編成完結（東寧県石門子）	
	同日より東寧県石門子に在りて同地付近の国境警備	
二〇 五一〇	朝鮮移駐のため石門子出發	
五 五一	東寧県境通過	
五 一二	鮮満国境（図們）通過	
五 一四	慶尙北道慶山着	
八 一五	停戦	
八 二五	復員下令	
一〇 一一	仁川港出帆	
一〇 一四	佐世保上陸	
一〇 一五	復員完結	

第一二〇師団砲兵隊

略歴

年	月	日	略	歴
昭	一九	一一	〇	軍令陸甲第一五九号にかり第一二〇師団砲兵隊臨時編成下令
	一一	二〇		編成完結（東寧県大城子）
				同日より同地付近の国境警備
	二〇	五一	三	東寧出發
	五一	一五		鮮満国境（図們）通過
	五一	一八		大邱着
	五二	四		大邱出發
				同日駐屯地慶尙北道慶山郡慶山着
				同地付近の防衛
	八一	五		停戦
	八一	六		移駐のため慶山出發
				龍山着
	九	二		終戦
	九	八		移駐のため龍山發

一三	天安着
一〇	天安発
九	仁川着
仁川港出帆	
佐世保港上陸	
一〇	二五
復員完結	

第一二〇師団工兵隊

略歴

年 月 日	略 歴
昭 一九一二年一〇	軍令陸甲第一五九号により第一二〇師団工兵隊臨時編成下令
一 二二〇	編成完結（東寧県大肝川）
二〇 五一二	移駐のため大肝川出発
五 五一三	鮮満国境（図們）通過
五 五一五	朝鮮慶尙北道大邱府黄清洞着
	同日より同地駐屯
八 一五	停戦
八 一九	移駐のため駐屯地出発
八 二〇	朝鮮京畿道龍山着
九 二	終戦
九 八	内地帰還のため龍山出発
一〇 二五	佐世保港上陸
一〇 二五	復員完結

第一二〇師団輜重隊		略	略	略
年	月	日	略	略
昭	一九	一一	一〇	昭和十九年度軍令陸甲第一五九号により第一二〇師団輜重隊臨時編成 (改正)下令
	一一	二〇		編成完結(東寧県大肝川)
	三〇	五	一一	移駐のため東寧県大肝川出發
	五	一三		鮮満国境(図們)通過
	五	一五		朝鮮慶尙北道大邱府黄清洞着
				同日より同地駐屯
	八	一五		停戦
	八	一九		移駐のため駐屯地出發
	八	二〇		朝鮮京畿道龍山着
	九	二		終戦
	九	八		内地帰還のため龍山出發
	一〇	一七		仁川港出帆
	一〇	二一		佐出保港上陸
	一〇	二五		復員完結

第一五〇師団司令部

略歴

年月日	略歴
昭二〇二二八	軍令陸甲第三十四号により第一五〇師団司令部臨時動員下令
四一〇	動員完結（京城）
同日	より京城井邑付近の警備
八一五	停戦
九二	終戦
一〇一一	全北井邑出発
一〇一六	釜山港出帆
同日	仙崎上陸
一〇一七	復員完結

歩兵第四二九連隊		年月日	略	略	略
昭二〇	二二八	軍令陸甲第三四号に依り歩兵第四二九連隊臨時動員下令			
	四九	第一次動員完結（京城）			
	四二六	第二次動員完結			
	五一六	茂長付近の警備			
	八一五	停戦			
	八二七	井邑付近の警備			
	九二	終戦			
	一〇一一	井邑出発			
	一〇一六	釜山港出帆			
	一〇一六	仙崎上陸			
		同日復員完結			

歩兵第四三〇連隊

略歴

年月日	略歴
昭二〇二二八	軍令陸甲第三四号により歩兵第四三〇連隊臨時動員下令
四四九	臨時動員（第一次）完結（京城）
四二五	臨時動員完結
五一八	進駐のため京城龍山出發
八一五	同日木浦着同地警備
一〇一〇	停戦
一〇一〇	内地帰還のため木浦出發
一〇一四	釜山港出帆
	同日仙崎上陸
一〇一四	復員完結

歩兵第四三一連隊		年月日	略	略	略
昭二〇	二二八	軍令陸甲第三四号により歩兵第四三一連隊臨時動員下令			
	四一〇	動員完結（第一次）			
	四二九	臨時動員完結（大邱）			
		進駐のため大邱出發			
	五一六	全羅北道高廠郡茂長里着			
		同日より同地付近の警備並に築城作業実施			
	八一五	停戦			
	九二	終戦			
	一〇九	内地帰還のため駐屯地出發			
	一〇一六	釜山港出帆			
	一〇一七	仙崎港上陸			
	一〇一八	復員完結			

歩兵第四三二連隊	
年 月 日	略 歴
昭二〇二二八	軍令陸甲第三四号に依り歩兵第四三二連隊臨時動員下令
四二四	動員完結（龍山）
五二七	進駐のため龍山出発
五二八	全羅北道井邑着
八一九	同日より同地付近の警備 全羅南道海南郡着
八一五	同日より同地付近の警備
九二二	停戦 終戦
一一六	内地帰還のため釜山港出帆
一一七	仙崎港上陸
一一八	復員完結

第百五十師団速射砲隊	
年月日	略歴
昭二〇二二八	軍令陸甲第三四号に依り第一五〇師団速射砲隊臨時動員下令
四一〇	動員完結（龍山）
五二六	全羅北道茂長付近の警備
八一五	停戦
九二	終戦
一〇九	内地帰還のため茂長出發
一〇一一	釜山着
一〇一四	釜山港出帆
一〇一六	仙崎上陸
	同日復員完結

第一五〇師団通信隊	
年月日	略歴
昭二〇二二二八	軍令陸甲第三四号により第一五〇師団通信隊臨時動員下令
四二九	動員完結（龍山）
五一六	全羅北道井邑付近の警備
六一一	井邑出發
	同日高廠着、同地付近の警備
八一五	停戦
九二	終戦
二〇一一	内地帰還のため井邑出發
一〇一六	釜山港出帆
一〇一七	仙崎港上陸
一〇一八	復員完結

		年 月 日	略 歴
昭 二〇	二 二八	軍令陸甲第三四号により第一五〇師団輜重隊臨時動員下令	略 歴
	四 三〇	動員完結（龍山）	
	五 七	進駐のため龍山出發	
	五 八	全北長城郡四街里に進駐	
	八 一五	同日より同地付近の警備並に輸送業務に従事	
	九 二	停戦	
	一〇 一〇	内地帰還のため高廠出發	
	一〇 一六	釜山港出帆	
	一〇 一七	仙崎上陸	
	〃 〃	復員完結	

第一五〇師団兵器勤務隊		年月日	略	歴
昭二〇	二二八	五二〇	軍令陸甲第三四号により第一五〇師団兵器勤務隊臨時動員下令	
		五二〇	勳員完結（龍山）	
		五二三	龍山出発	
		五二五	全羅北道高廠着	
		八一五	同日より同地付近の警備	
		九二	停戦	
		一〇一〇	内地帰還のため高廠出発	
		一〇一六	釜山港出帆	
		一〇一七	仙崎上陸	
		一〇一七	復員完結	

第一五〇師団野戦病院		略歴
年月日	略	歴
昭二〇二二八	軍令陸甲第三四号に依り第一五〇師団野戦病院臨時動員下令	
六一三	動員完結（龍山）	
六三〇	移駐のため龍山出發	
七二	道山里着	
八一五	同日より同地付近の警備並に野戦病院業務に従事	
八二	停戦	
九二	終戦	
一〇一一	内地帰還のため井邑出發	
一〇一六	釜山港出帆	
〃	仙崎港上陸	
〃	復員完結	

第一五〇師団特設噴進砲隊		年月日	略	略
昭二〇二二八	軍令陸甲第三四号により第一五〇師団特設噴進砲隊臨時動員下令	六二〇	臨時動員完結（京都）	
七二	京都出発	七九	新潟港出帆	
七一三	雄基港上陸	七一八	全羅北道井邑着	
	同日より同地付近の警備	八一五	停戦	
		九二	終戦	
一〇一〇	内地帰還のため井邑出発	一〇一六	釜山港出帆	
一〇一六	仙崎港上陸	一〇一八	復員完結	

第一六〇師団司令部	
年月日	略歴
昭二〇二二八	軍令陸甲第三十四号により第一六〇師団司令部臨時動員下令
五五	動員完結（平壤）
五七	移駐のため平壤出發
五八	裡里着
八一五	同日より同地付近の警備
九二	終戦
一〇二二	内地帰還のため裡里出發
一〇一六	釜山港出帆
	同日博多上陸
一〇一九	復員完結

歩兵第四六一連隊		年 月 日	略 歴
昭二〇	二二八	軍令陸甲第三四号により歩兵第四六一連隊臨時動員下令	
	四七	動員第一次完結（平壤）	
	五三	移駐のため平壤出發	
	五四	全羅北道扶安着	
	五六	動員完結	
	八一五	同日より同地付近の警備	
	九二	終戦	
	一一二	内地帰還のため扶安出發	
	一一六	釜山港出帆	
	一一七	博多港上陸	
	一一九	復員完結	

歩兵第四六二連隊		略	略
年	月	日	略
昭	二〇	二二	軍令陸甲第三四号により歩兵第四六二連隊臨時動員下令
	五	八	動員完結（平壤）
			同日より同地付近の警備
	八	一五	停戦
	九	二	終戦
	一〇	一三	護鮮参動第二〇〇号により復員のため駐屯地出発
	一〇	一七	釜山港出帆
	一〇	一八	博多港上陸
	一〇	一八	復員完結

歩兵第四六三連隊		略歴
年月日	略	歴
昭二〇二二八	軍令陸甲第三四号により歩兵第四六三連隊臨時動員下令	
五四	編成完結（平壤）	
五五	移駐のため平壤出發	
五六	忠清南道舒川郡舒川邑司里着	
八一五	同日より同地付近の警備	
九二	終戦	
一〇一五	内地帰還のため舒川出發	
一〇一八	釜山港出帆	
一〇一九	博多港上陸	
一〇一九	復員完結	

歩兵第四六四連隊		略歴
年月日	略	歴
昭二〇二二八	軍令陸甲第三四号により歩兵第四六四連隊臨時動員下令	
四七	第一次動員完結	
五二五	動員完結（平壤）	
五二七	移駐のため平壤出發	
五二八	裡里着	
八一五	同日より同地付近の警備	
九二	終戦	
一〇一八	内地帰還のため裡里出發	
一〇一九	釜山港出帆	
一〇一九	博多上陸	
一〇一九	復員完結	

第一六〇師団速射砲隊

略歴

年月日	略	歴
昭二〇二二八		軍令陸甲第三四号に依り第一六〇師団速射砲隊臨時動員下令
五二四		動員完結（平壤）
六三		移駐のため平壤出発
六五		全羅北道郡山着
八一五		同日より同地付近の警備
八二三		停戦
九二		移駐のため郡山出発
一〇一二		終戦
一〇一九		同日全北地境着
〃		護鮮参助第二〇〇号により内地帰還のため駐屯地出発
〃		釜山港出帆
〃		博多港上陸
〃		復員完結

第一六〇師団通信隊		年月日	略	略	略
昭二〇	二二八	軍令陸甲第三四号により第一六〇師団通信隊臨時動員下令			
	四七	動員（第一次）完結（平壤）			
	五二	移駐のため平壤出發			
	五三	全羅北道裡里着			
	五五	動員（第二次）完結			
	八一五	同日より同地付近の警備			
	八九二	終戦			
	一一三	内地帰還のため裡里出發			
	一一九	博多港上陸			
	一二九	復員完結			

第一六〇師団輜重隊

略歴

年月日	略歴
昭二〇二二二八	軍令陸甲第三四号により第一六〇師団輜重隊臨時動員下令
四七	動員（第一次）完結（平壤）
五二	移駐のため平壤出發
五三	全羅北道裡里着
五六	動員（第二次）完結
八一五	同日より同地付近の警備
八二	停戦
九二	終戦
一〇一二	内地帰還のため裡里出發
一〇一七	釜山港出帆
一〇一八	博多港上陸
一〇一八	復員完結

第一六〇師団兵器勤務隊		年月日	略	歴
昭二〇二二二八	軍令陸甲第三四号により第一六〇師団兵器勤務隊臨時動員下令			
五二四	編成完結			
六三	移駐のため平壤出發			
六四	全羅北道裡里着			
	同日より同地付近の警備			
八一五	停戦			
九二	終戦			
一〇二二	護鮮参勤第二〇〇号により内地帰還のため裡里出發			
一〇一六	釜山港出帆			
	同日博多港上陸			
一〇一六	復員完結			

第一六〇師団野戦病院

略歴

年月日	略歴
昭 二〇 二二八	軍令陸甲第三四号により第一六〇師団野戦病院臨時動員下令
六一四	動員完結（平壤）
六二三	移駐のため平壤出發
六二四	忠清南道舒川着
八一五	同地において野戦病院開設
九二二	停戦
一〇一一	終戦
一一一〇	内地帰還のため舒川出發
一一一〇	釜山港出帆
一一一〇	博多港上陸
	同日復員完結

第一六〇師団噴進砲隊		年月日	略	略	略
昭二〇	二二八	軍令陸甲第三四号に依り第一六〇師団噴進砲隊臨時動員下令			
	七一	動員完結（大阪）			
	七三〇	伏木港出帆			
	八九	朝鮮雄基港上陸			
	八一五	全羅北道裡里着			
	九二	終戦			
	一〇一三	内地帰還のため裡里出発			
	一〇一六	釜山港出帆			
		博多港上陸			
		復員完結			

第三二〇師団司令部

略歴

年月日	略	歴
昭二〇五二三	軍令陸甲第八十四号により第三二〇師団司令部臨時動員下令	
六一〇	動員第一次完結（京城）	
七二五	動員第二次完結（京城）	
八一五	同日より同地付近の警備	
九二	停戦	
九九	終戦	
九一九	京城出發	
九一六	鳥致院着	
一〇六	内地帰還のため鳥致院出發	
一〇一二	釜山港出帆	
一〇一三	博多港上陸	
一〇一三	復員完結	

歩兵第三六三連隊		略	略
年月日	略	略	略
昭二〇五二三	軍令陸甲第八四号により歩兵第三六三連隊臨時動員下令		
七二五	動員完結（大邱）		
	同日より同地付近の警備		
八一五	停戦		
	内地帰還のため大邱出発		
九二二	終戦		
一〇七	釜山港出帆		
一〇七	復員完結		

第三二〇師団噴進砲隊		年月日	略	歴
昭二〇	五二五	七二五	軍令陸甲第八四号により第三二〇師団噴進砲隊臨時動員下令	
			臨時動員完結(大邱)	
			同日より同地付近の警備	
		八一五	停戦	
		九二二	終戦	
		一〇七	内地帰還のため鳥致院出発	
		一〇八	釜山港出帆	
		一〇一三	博多港上陸	
		一〇一三	復員完結	